

# ～「医療と介護の連携シート」について～

## シート①の運用

(新規依頼用:病院地域連携室→ケアマネジャー)

- ①地域連携室担当者から、居宅介護支援事業所管理者宛に新規依頼の相談が入る。
- ②居宅介護支援事業所管理者は、事業所の状況や患者の状況を鑑み担当出来るかを検討する。
- ③担当を引き受ける場合、「医療と介護の連携シート①」を送ってもらう。
- ④地域連携室担当者に、病院主治医等との面談日時の調整を依頼する。
- ⑤地域連携室担当者に、患者・家族・病院主治医・病棟看護師の紹介を依頼する。

## シート②の運用

(入院中の情報収集・ケアプラン作成に活用)

- ①担当利用者が入院中に病院を訪問し、得た情報を「医療と介護の連携シート②」に記載する。
- ②地域連携室担当者や病棟看護師より詳細な情報を聞き取る。
- ③病院へ訪問し、得た情報の度にシート②に記載し、「聞き取り日」「情報提供を受けた職種」を記載する。

※既に病院や事業所において活用している様式がある場合は、そうした様式の使用も可能です。既存の様式の使用を制限するものではありません。